

# 1 がっこうたんけん

## 1 校門

伝法小学校は、正門（南門）を「赤門」、うら門（北西門）を「白門」とよんでいます。



↑現在の正門（南門）

ゆりえ 「むかし、赤と白の色がぬりわけられていたから、そのように言うそうです。」  
かおる 「それで、この夏、白かった正門をむかしの赤にもどしたのですね。」  
たける 「うちのおばあちゃんが伝法小学校に通っているころも、集団登校していたそうです。安全に気をつけて登校できるようになります。50年いじょう続けています。」

なな 「だから、伝法小学校の上級生はとてもやさしく、年下の子は、お兄さんお姉さんのいうことをよく聞いて育ちます。」

りょう 「おもに伝法1丁目、2丁目、4丁目の登校班は、赤門から登校します。また、おもに伝法3丁目、5丁目、6丁目の登校班は、白門から登校します。」

ゆうき 「登校や下校のときは、安全に気をつけて、決められた道を正しく歩きます。」

ももか 「北校舎の東にも大きな門（北東門）があります。給食などの荷物を運んだり、緊急のときに消防車や救急車が入ることができる門です。」

みさお 「学校には、ほかにもひみつの門があるよ。さがしてみよう。」



↑65年ほどまえの正門のようす

## 2 二宮尊徳（二宮金次郎）

ゆりえ 「正門を入ると、すぐ左に二宮金次郎という子どもの石像があります。」  
たける 「背中に、たくさん新や柴を背負い、手には本を持って勉強しています。」



↑二宮金次郎（二宮尊徳）の石像

ゆりえさんたちは、図書室に『二宮金次郎』の本があったので、読みました。二宮金次郎は、今から200年ほど前の江戸時代に活躍した人です。大人になってからは、二宮尊徳という名でよばれました。

金次郎は、静岡県の小田原のいなかまちで生まれました。お父さんが病気になり、川のはんらんで田畠をうしなって、生活が苦しくなりました。そこで、朝は早起きして山にたきぎを取りにいき、夜はなわをなってぞうりを作り、お金をかせぎながら、本を読んで勉強しました。両親をなくしてからも、田畠の仕事と、けんやくと勉学につとめ、24さいで自分の家をたてなおしました。

その働きぶりがひょうばんとなり、やがて、地いきや村をたてなおす仕事をたのまれるようになりました。世の人のため、道徳とけんやくをたいせつにし、あれた田畠をたがやして、米づくりなどをするおひやくしょうさんのリーダーとして、かつやくしました。

ゆりえさんは、校長先生に、二宮金次郎の石像がいつからあるのかたずねました。

校長先生 「金次郎のように、くるしいことにまけず、どりょくする子にそだってほしいというねがいから、昭和3(1928)年に、この石像が立てられたようです。二宮金次郎の像が残っている学校は、そんなに多くはありません。」

たける 「100年近くも、わたしたちの学校でお手本を見せてくれているのですね。」

ゆりえ 「わたしたちもしっかり勉強して、人のやくに立ちたいと思っています。」



↑石像の土台にある銘板  
「二宮尊徳先生の幼い時の像」とあります。



↑石像の土台（裏）  
昭和天皇が即位された記念に寄付されたことがわかります。

### 3 大きな木に 囲まれて



しゅう 「うわあ、大きな木だ」  
かおる 「パイナップルの木かな。」

ピロティの少し手前の葉を広げた高い木を見て、そう思ったことがあるかもしれません。

この木は、「フェニックス」とよばれるヤシの木のなかまです。パイナップルではありません。日本では、宮崎や鹿児島などあたたかい地方にたくさん植えられています。前庭に2本、運動場の西校舎よこにも1本あります。

伝法小学校のフェニックスは、55年くらい前に、区役所からいただきました。

当時は、50センチメートルくらいのかわいらしい木だったそうです。それが、今では、校舎の3階くらいまでの高さになりました。夏には、白い花をさかせます。



↑40年前の正門風景  
フェニックスは小さく、桜の木は見えない。(110周年記念誌より)

みなみこうしゃ 「南校舎の前には、りっぱな桜の木もあります。」  
なな 「ソメイヨシノという桜です。」  
みさお 「伝法小学校の名物の一つです。入学式のころ、とてもうつくしく咲きます。」  
りょう 「平成元(1989)年に大阪市制100年を記念して、植えられました。」  
しゅう 「伝法小学校の玄関の庭園は、見る人をほっとさせてくれる、やすらぎの場所になっています。わたくしたちの学校のじまんのけしきですね。」



↑伝法小学校のピロティホール



↑さわやかな風が通るピロティ

### 4 ピロティ

ゆりえ 「正門から花の小道を歩いてくると、広いタ  
イルばりのホールがあります。」

りょう 「ピロティホールです。」  
なな 「大きな掲示板には、お友だちの作品や、お  
知らせの掲示物をはってあります。」

かおる 「ここで、けん玉や、さらまわしをしてあそ  
びます。」

たける 「ぼくは、ピロティでジャンプしたり、ボル  
ダリングをしたりします。」

みさお 「夏には、淀川からすずしい風がふきぬけま  
す。日かけで少し休んだり、先生のお話を聞  
いたりするときに、雨や夏の日差しをしのぐ  
ことができます。」

ゆうき 「修学旅行や遠足の出発式や帰校式も、ここ  
でおこないます。」

ももか 「雨で運動場がつかえないときでも、勉強や  
ちょっとした運動ができます。」

みなみこうしゃ 「この南校舎は50年前の1972(昭和47)年にできました。ピロティホールや屋上  
プールをそなえた鉄筋校舎は、当時はめずらしく、伝法小学校がほこるりっぱな新  
しい校舎でした。令和8年よりあとに、建替えの計画があります。」



↑大きな掲示板



↑南校舎

## 5 なかよし学級・いきいき教室



↑なかよし学級の教室

ももか 「南校舎2階のなかよし学級の教室です。」  
 しゅう 「プレイルームには、ブランコやトランボリンがあります。」  
 りょう 「なかよし教室には、流し台や冷蔵庫やトイレもあります。」  
 かおる 「50年前の100周年記念誌には、『ととのった設備 ゆきとどいた教室』として、プレイルームやトイレなどが紹介されています。」  
 ゆりえ 「放課後のいきいき教室もあります。平日の放課後と土曜日には、たくさんの子どもたちがいきいき教室に来ています。」



↑いきいき教室

## 6 講堂・屋上プール



みなみこうしゃ かい こうどう おくじょう  
 南校舎の1階には講堂があり、その屋上にはプールがあります。

↑1階講堂

しゅう 「伝法小学校の講堂はできて50年たちます。りっぱなどんちょうがあります。」  
 たける 「入学式や卒業式をはじめ、いろいろな行事をおこないます。わたしたちも、ここで入学式をしました。これまで多くの卒業生が卒業しました。」  
 なな 「ほかの小学校の体育館よりも天井が低く、バスケットボールやバレーは十分にできませんが、とび箱やマット運動をしたり、げきや音楽のかんしょうをしたりします。」  
 みさお 「屋上プールは、1972年に完成したころは、さいしんえいのプールでした。」  
 ゆうき 「水をきれいに『ろ過』する機械や、シャワーなどのせつびが整っています。」  
 ゆりえ 「ながめもよく、わたしは、夏の水泳学習が大きです。」



↑1階講堂



↑屋上プール



↑校長室



↑職員室



↑校長室に今も残る尋常高等小学校時代の金庫



↑西校舎



↑西校舎屋上の太陽光発電パネル

## 7 校長室・職員室

ななさんは、校長室について校長先生にたずねました。  
校長室は、学校へおこしになるたいせつなお客様とお会いしたり、学校のたいせつな話し合いをしたりするときに使います。  
また、だいじな書類や品物を保かんしています。古い本や資料などもあります。  
伝法小学校の校長室には、明治時代の終わりから大正時代のあいだに作られた、とても古い金庫があります。およそ100年前からずっと使われている金庫です。  
ななさんは、とくべつに、校長室の金庫を見せていただきました。  
金庫のぶ厚いとびらをあけると、とびらのうらがわには、金ぴかのエンブレムがあり、その下には金色の文字で「傳法尋常高等小学校」と書かれています。「傳」はむかしのかん字で、今の「伝」という字です。「學」は今の「学」というかん字です。  
とびらのレバーやかぎのあけしめは、すんぶんのくるいもなく、今もふつうに使えます。とてもがんじょうでていねいなつくりの金庫です。

## 8 太陽光パネル

ゆうきさんたちは、西校舎屋上の太陽光発電のパネルについて教頭先生に教わりました。

ゆうき 「この太陽光パネルは、令和2年度に新しく設置されました。パネルは、たて1メートル、横1.75センチメートルくらいの大きさです。そのパネルが、全部で108まいも、ならんでいます。晴れた日には、1日で200kWhの電気を作ることができます。1 kWhの電気で、冷蔵庫を5時間くらい使うことができます。自然のエネルギーで電気を作っているのですね。」



↑西校舎3階廊下の発電モニター

## 9 給食室



↑ 給食室の調理のようす

しゅうさんたちは、先生に給食室を見せていただき、給食についてたずねました。

- しゅう 「毎日、給食がたのしみです。どんなことに気をつけているのですか。」
- なみ先生 「おいしく、安全に、きまった時間にみんなに食べてもらえるように、調理員さんたちは、毎日いっしょに作っています。」
- ゆうき 「1日にどれくらい給食を作っているのですか。」
- なみ先生 「伝法小学校の給食室では、伝法小学校だけではなく、梅香中学校の給食も作っています。2校ぶんの小学生と中学生と教職員のために作る給食は、1日およそ900食です。これだけ多くの給食を作るので、おなべや、おかまや、しゃもじも、とても大きいものを使います。」
- みさお 「どんなことがたいへんですか。」
- なみ先生 「夏はとても暑く、冬は水がつめたいです。毎日こんだてがかわるので、まちがえないように、なんども確認しながら作ります。安全でおいしい給食を作るのは、たいへんですが、みんなの笑顔のために毎日がんばっています。」
- しゅう 「毎日残さずしっかりと食べます。これからもよろしくお願ひします。」



↑ 西校舎教室の後ろにかけられている創立100周年記念の鏡

## 10 創立100周年記念のすがた見(鏡)

- りょう 「教室のうしろのかべに鏡がある学級があります。」
- ゆりえ 「北校舎の1階のろうかや、東校舎北がわの階段だんのおどり場、西校舎のトイレ前などには、横長の大きなすがた見の鏡があります。」
- なな 「これらの鏡には、『創立100周年記念』と書かれてあります。」
- みさお 「昭和48(1973)年の伝法小学校創立100周年のときに、地域のみなさんにいただいた鏡だそうです。」
- たける 「50年間、伝法小学校のみんながたいせつに使ってきました鏡です。」
- ゆうき 「これまでたくさんの子どものすがたを、うつしてきました。」
- ももか 「これからもたいせつに使っていきたいですね。」



↑ 東校舎北館の手洗い場正面の創立100周年記念の鏡

## 11 東校舎の図書室・家庭科室・音楽室・理科室・保健室



↑東校舎

↑図書室

↑家庭科室

東校舎には、特別教室があります。3階には図書室と家庭科室、2階には音楽室、1階には理科室や保健室があります。

「東館は、令和元年度に、地震などの災害に強くなるよう工事（長寿命化工事）を行い、教室もうかもトイレも、新しくきれいになりました。」

「図書室には、およそ8000冊の図書があります。本をたくさん読んだり、資料でいろいろなことを調べたりできます。本は、心と知識をゆたかにし、考える力を身につけることができます。わたしたちは、読書が大好きです。」

「家庭科室には、学習するテーブルに、ガスコンロや流し台がついています。5年生や6年生が、調理実習やミシンの学習などをします。」

「音楽室には、ステレオ、ピアノなどがあります。音がひびきやすいです。」

「理科室には、実験や観察の器具や装置がたくさんあります。準備室には薬品もあります。」

「保健室は、けがをしたときや、体の調子が悪いときに、保健室の先生がみてくれるところです。けんこうしらべもします。」



↑音楽室



↑理科室



↑保健室



↑北校舎

## 12 北校舎

北校舎には、令和4年度は、1年生から4年生の教室があります。

しゅう 「入学してから、この校舎でお勉強しました。」

かおる 「教室から淀川や六甲山地・北摂山地が見えて、とてもけしきがいいです。」

たける 「お勉強しているときに、よそみしたらいけないよ。」

りょう 「わたしのおじいちゃんもお母さんも、この校舎で学びました。エアコンがついていて、ほかの学校の人がうらやましがっていたそうです。」

なな 「古い校舎なので、まだが小さめです。いつから建っているのかな。」

そこで、しゅうさんたちは、この北校舎がいつできたのか調べました。

しゅう 「昭和33(1958)年、およそ65年前にできた校舎です。」

ゆうき 「先生は、もうすぐ新しい校舎にたてかえるとおっしゃっていました。」

ももか 「わたしたちは、歴史のたくさんつまっていた教室で学べてよかったです。」

かおる 「新しい校舎になるのが楽しみですね。」



↑北校舎の教室（3階）からのけしき



↑教室の風景

# 伝法小学校 がっこうたんけんマップ

